

学年	高校2年	教科	世界史 B
コース	本科/インターナショナル	科目	歴史
時間数	4時間/週		

重視したいコンピテンシー

① 異文化理解	学習を通じて、多様な社会・文化について認識し、興味・関心を高める。
② 探究心	学習活動を通して、比較やグローバル化などの視点から問いを見出し、歴史観を身につける。
③ 創造性	歴史の学習を通じ、現在起こっている諸問題の解決策や、未来に起こり得る問題を予測し、仮説を立てようとする。

3	①単元の内容を要約できる ②単元の内容を要約したことを説明できる	①2つ以上の事象の共通点・相違点をふまえ、事象の特徴を説明できる ②原因・結果をふまえ、その歴史的意義を説明できる	①C2の①の仮説を検証する ②C2の②の仮説を検証する ③未来に起こりえる問題を解決するための仮説を立てることができる。
2	①重要な歴史用語の説明ができる。 ②歴史事項の流れを理解できる →(時代整序) ③単元内容を理解できる →(正誤判定)	(B①をふまえ・・・) ①2つ以上の事象との共通点・相違点を説明できる ②歴史事象の原因を説明できる。 ③歴史事象の結果を説明できる。	①C1の①の問いに対する仮説を立てることができる ②現代の課題を解決するための仮説を立てることができる ③現在の課題をふまえ、未来に起こり得る問いを立てることができる。
1	①問いに対し、歴史用語を的確に答えることができる。	①資料の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②時代の前後の関連性に気づける。 ③同一時代の異なる2つ以上の事象(地域など)の関連性に気づける	①単元を通して、新たな問いを立てることができる。 ②歴史事象をふまえ、現代の諸課題との関連性に気づくことができる。
	A 知識・技能	B 応用・実践	C 批判・創造

学期	月	単元	単元目標	主な活動
1	4	古代オリエント	<ul style="list-style-type: none"> ●オリエント史の学習を通して古代世界の特徴を理解する。 ●ギリシア・ローマの政治制度やキリスト教などが現在の世界に与えている影響を理解する。 ●インド・中国の古代文明の特徴を理解する。 	講義および問題演習
	5	ギリシア世界		
	6	ローマ世界		
	7	インドの古典文明 中国の古典文明		
2	9	中国の分裂と隋・唐	<ul style="list-style-type: none"> ●東アジア史については日本など周辺地域との関係から理解する。 ●イスラーム世界の特徴について現代への影響から理解する。 ●中世ヨーロッパの特徴について考察する。 	講義および問題演習
	10	イスラーム世界の形成と発展		
	11	ヨーロッパ中世世界		
	12	宋の成立からモンゴル帝国 アジア諸地域の繁栄		
3	1	近世ヨーロッパ	<ul style="list-style-type: none"> ●「世界の一体化」の視点からヨーロッパ史を学習する。 ●ルネサンスや宗教改革などが価値観の転換を生み出したことを理解する。 ●主権国家体制の成立と発展についてその問題点と共に理解する。 	講義および問題演習
	2			
	3			